

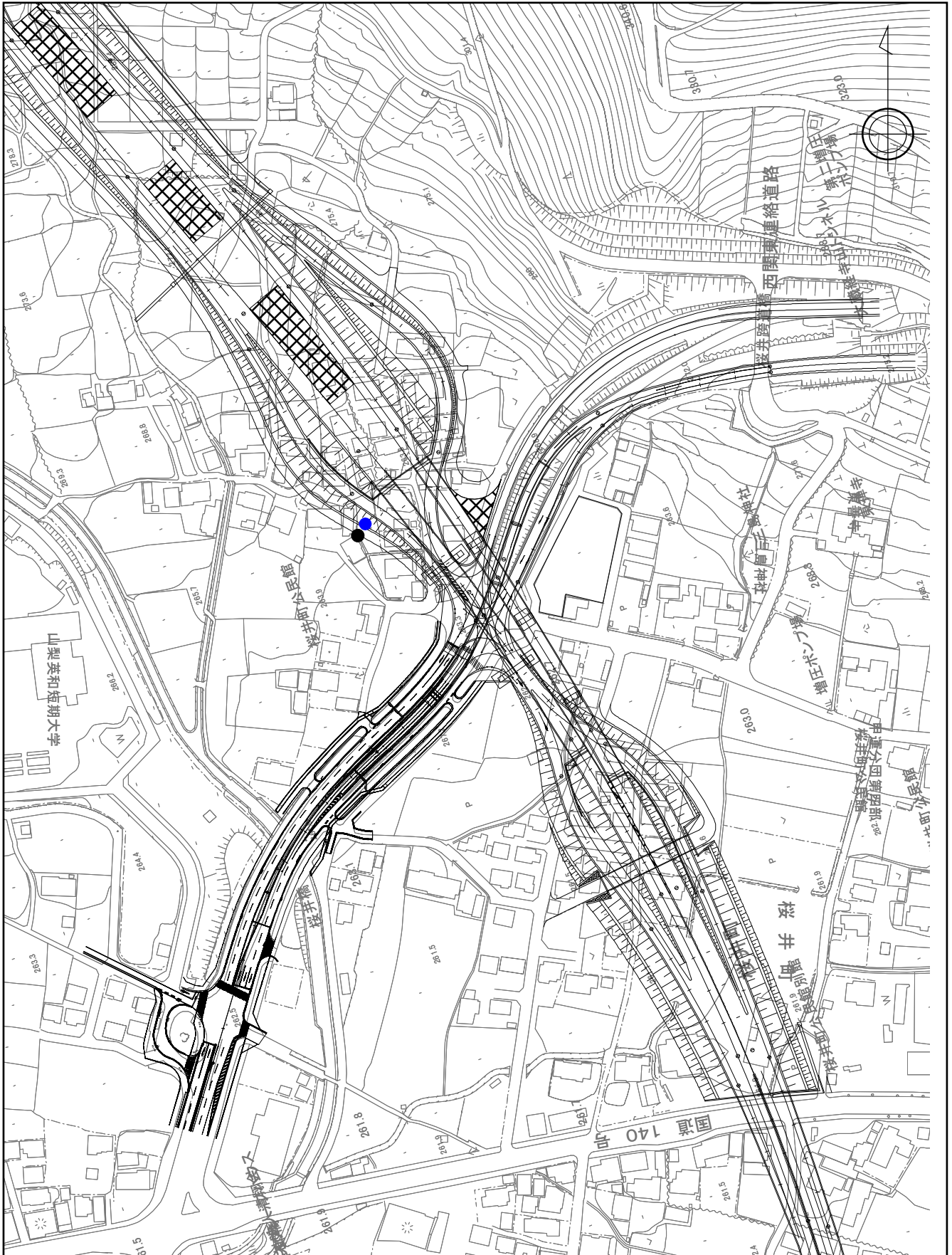
(4) 建設機械の稼働に係る振動のユニットについて

建設機械の稼働に係る振動のユニット数及び配置は、表 2-1-7 及び図 2-1-8 に示すとおり。

表 2-1-7 建設機械の稼働に係る振動の予測地点及びユニット数

番号	予測地点	工事区分	種別	ユニット*	ユニット数
1	甲府市桜井町	橋梁	場所打杭工	オールケーシング	2
2	甲府市塚原町	土工	アスファルト舗装工	上層路盤、下層路盤	1
3	甲斐市牛匂	橋梁	場所打杭工	オールケーシング	3
4	甲斐市団子新居	土工	盛土工 (路体、路床)	盛土 (路体、路床)	1
5	甲斐市岩森	土工	アスファルト舗装工	上層路盤、下層路盤	1
6	甲斐市宇津谷東部	橋梁	場所打杭工	オールケーシング	2
7	甲斐市宇津谷田畑	土工	盛土工 (路体、路床)	盛土 (路体、路床)	1

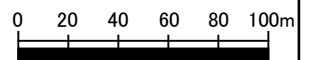
※実際に稼働するユニットは現時点で定まらないことから、工事区分及び種別毎に一般的に使用されるユニットを想定し、「道路環境影響評価の技術手法 土木研究所資料第 4053 号」(平成 19 年 6 月 (独)土木研究所)に記載されているユニットから選定した。

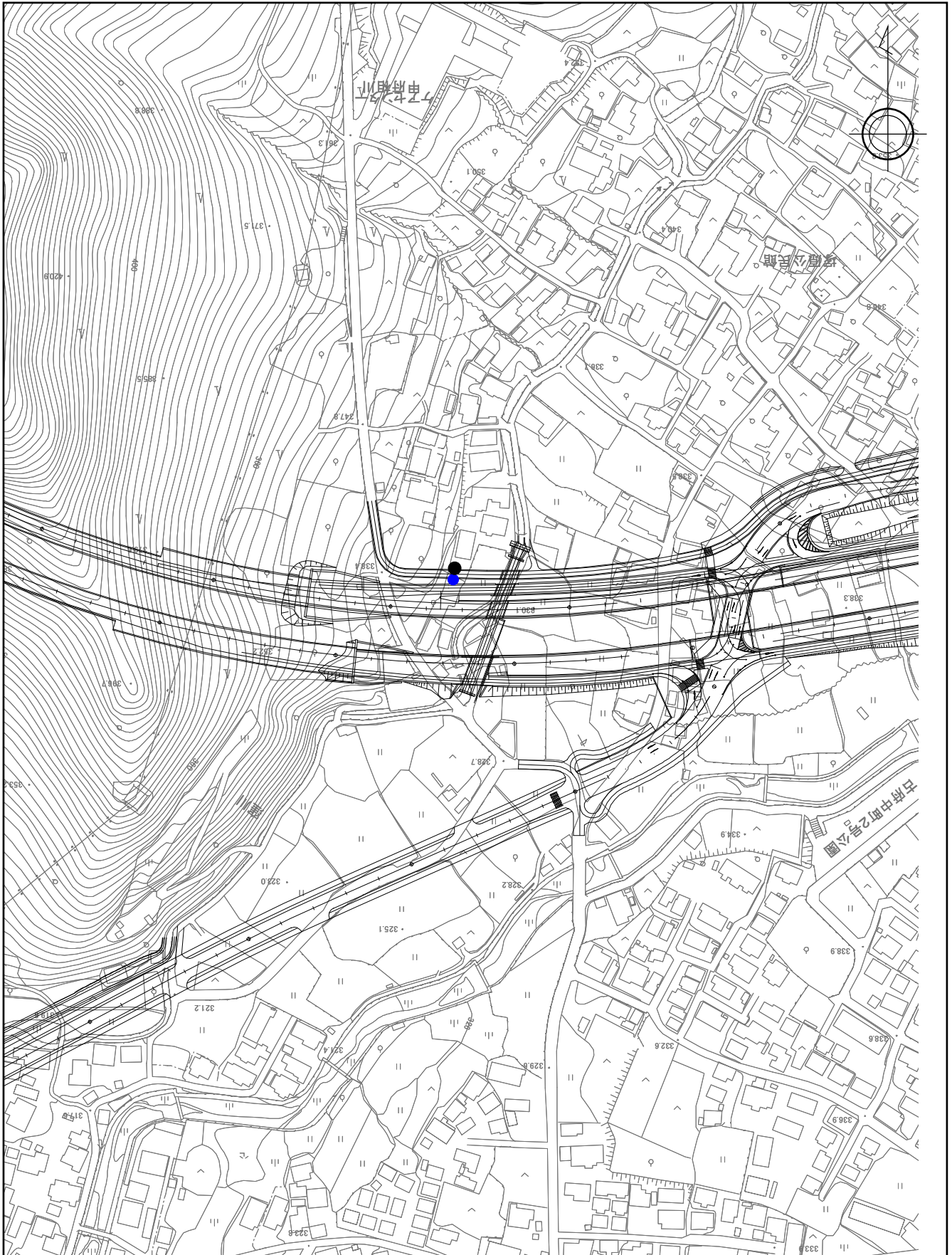


- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8(1) 甲府市桜井町ユニット配置 (振動)

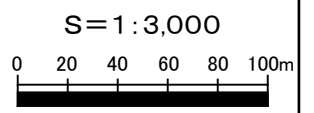
S=1:3,000

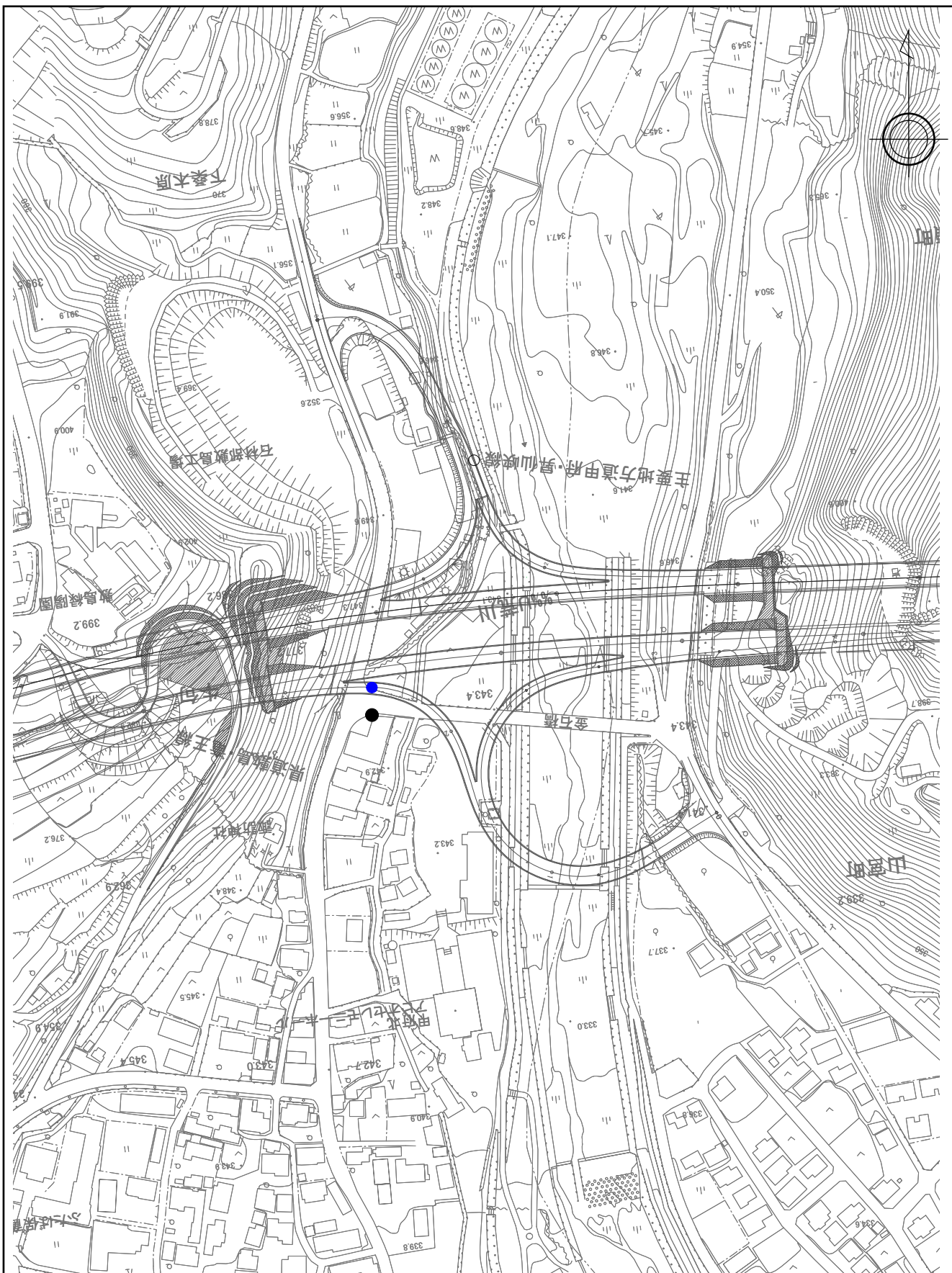




- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8(2) 甲府市塚原町ユニット配置 (振動)

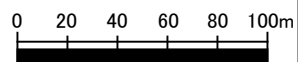


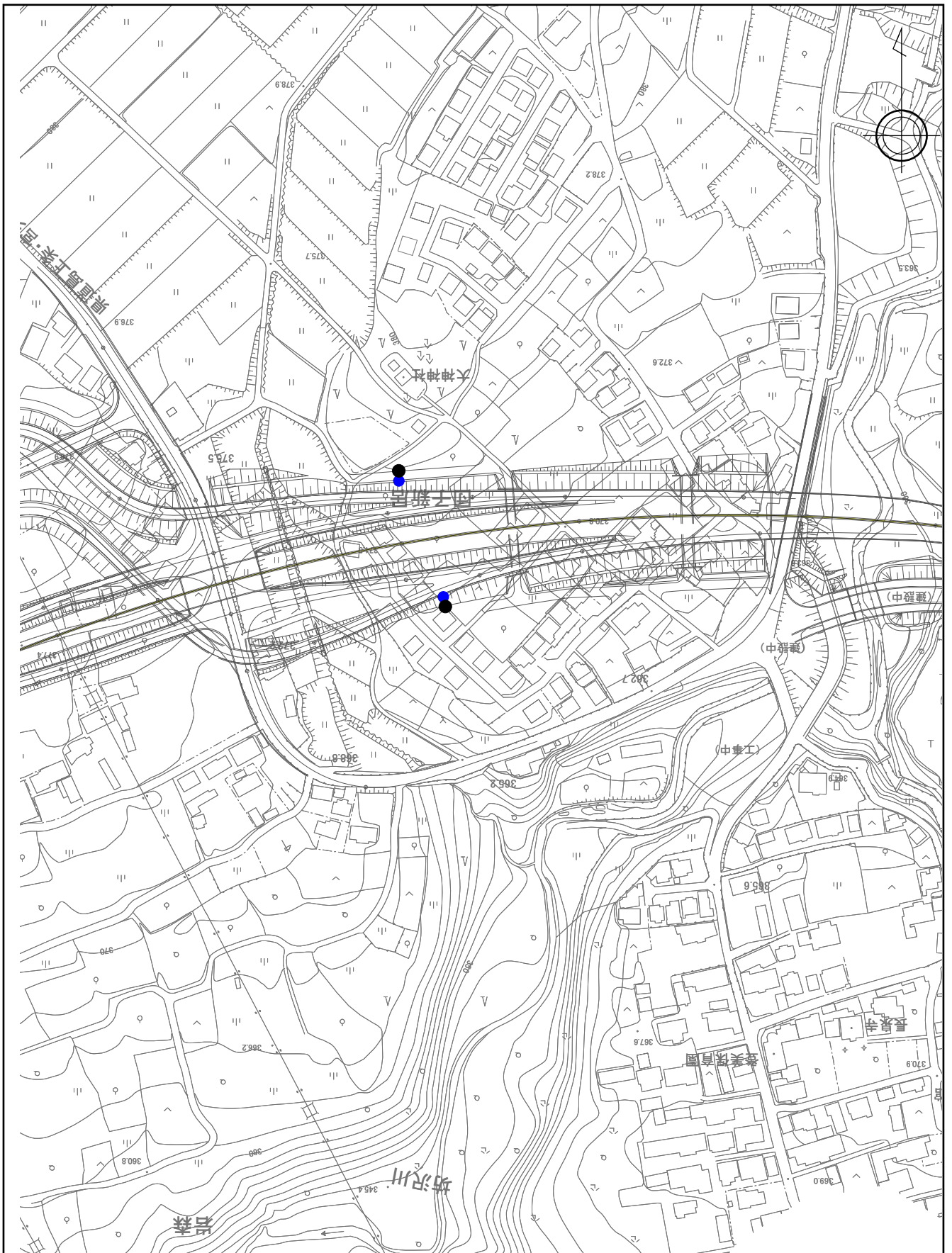


- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8(3) 甲斐市牛句ユニット配置 (振動)

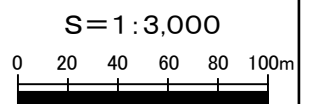
S=1:3,000

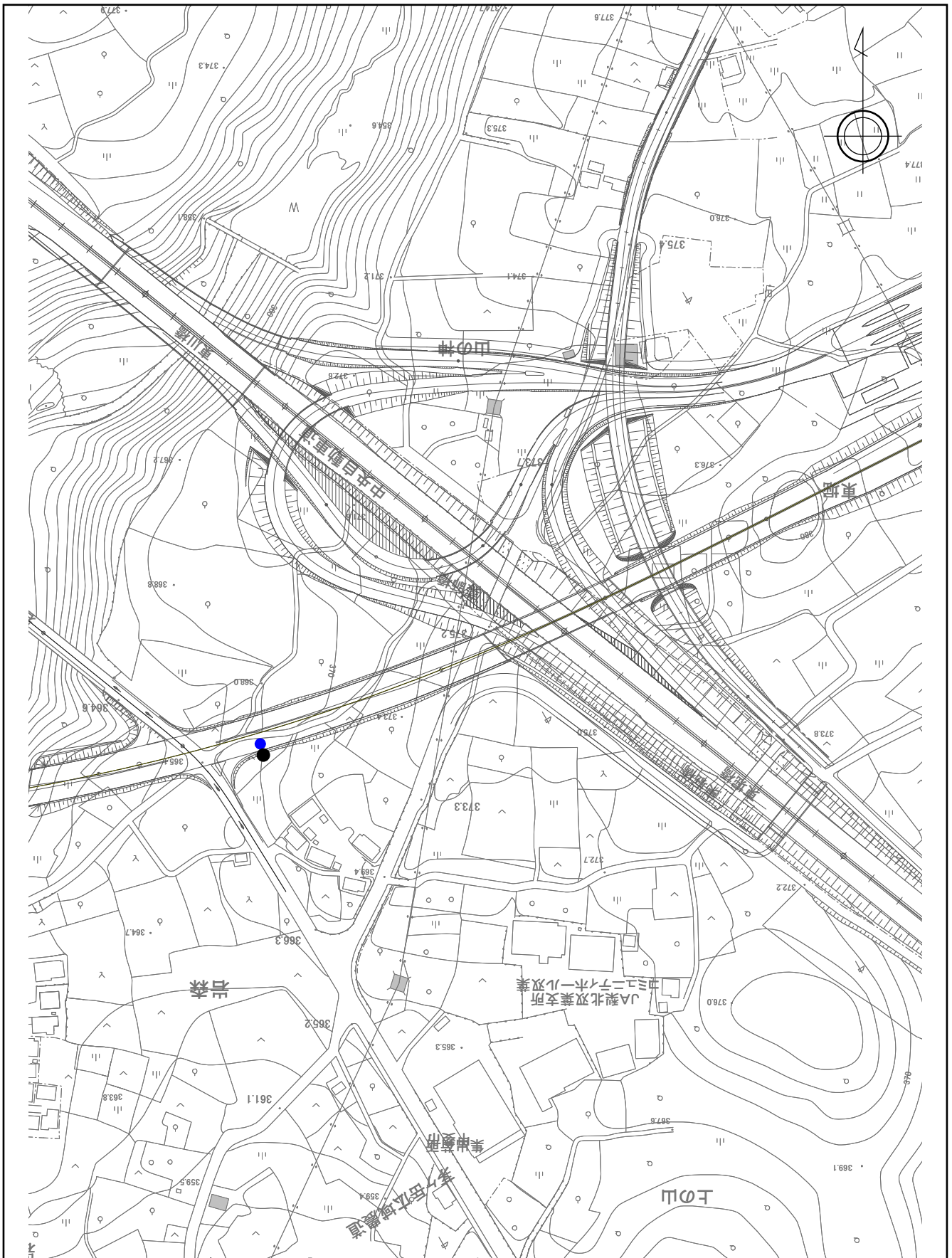




- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8 (4) 甲斐市団子新居ユニット配置 (振動)

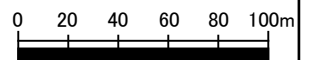


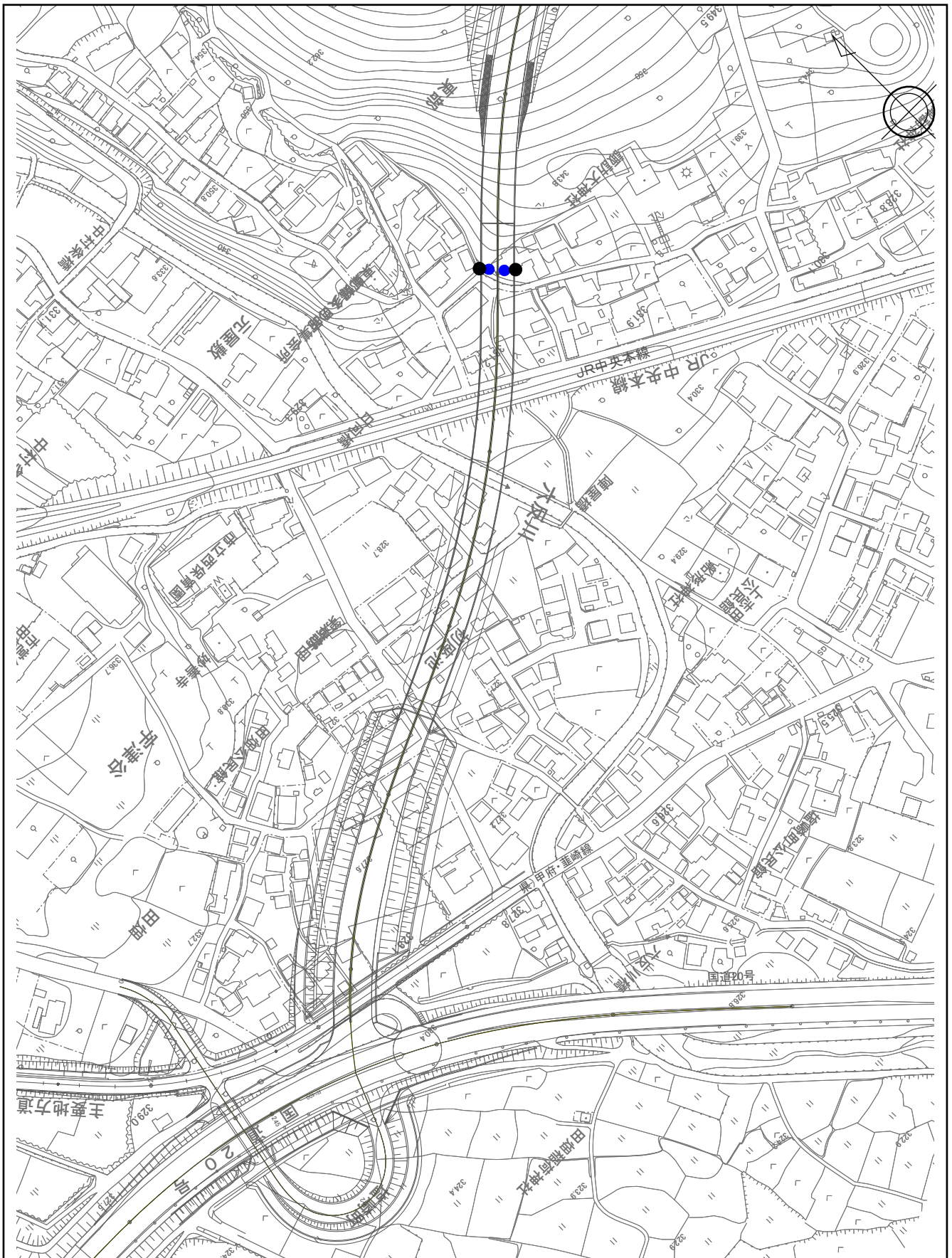


- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8(5) 甲斐市岩森ユニット配置 (騒音)

S=1:3,000

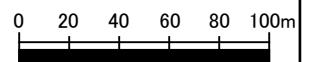


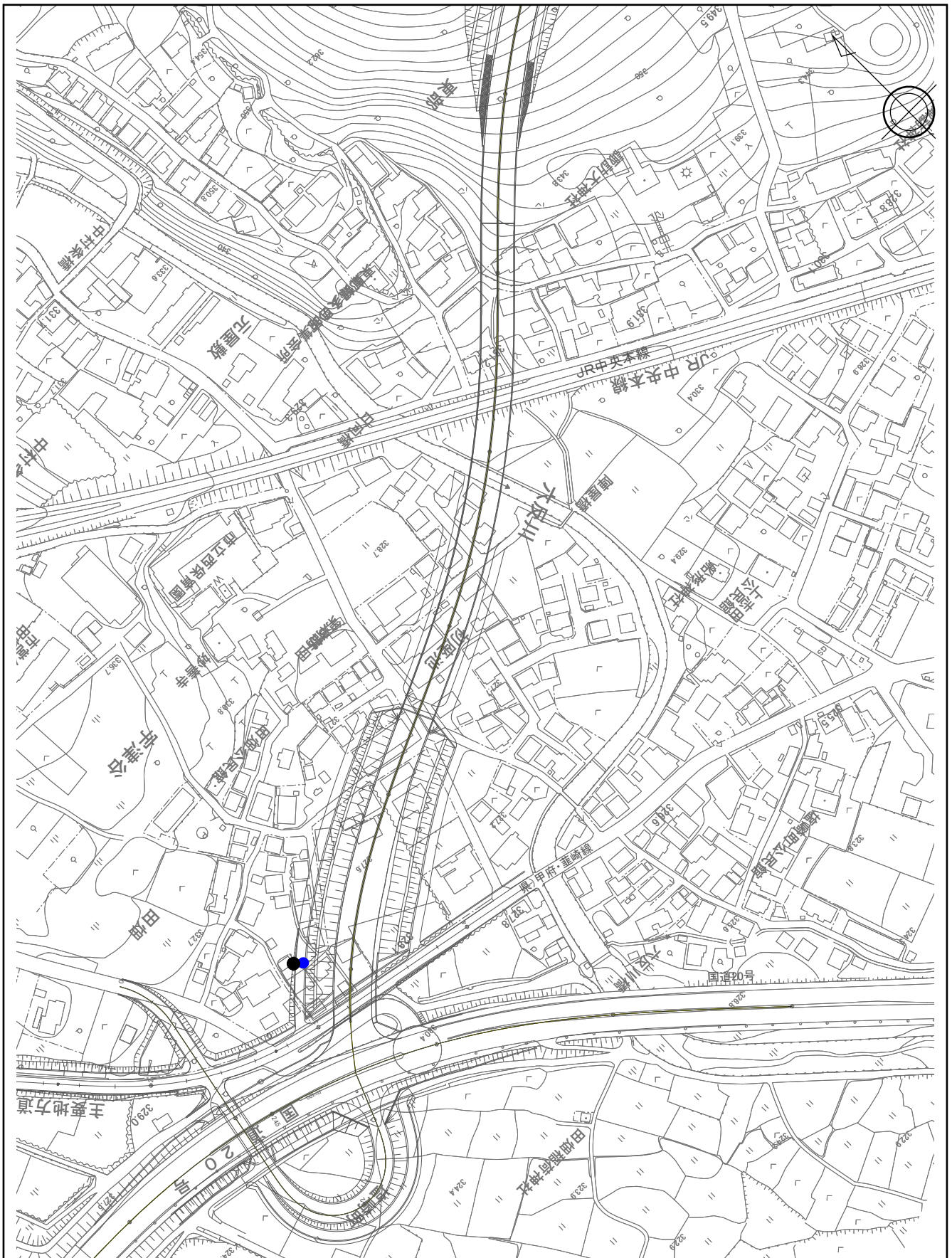


- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8(6) 甲斐市宇津谷東部ユニット配置 (振動)

S=1:3,000

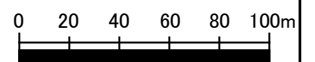




- : 予測地点
- : 発生源

図 2-1-8(7) 甲斐市宇津谷田畑ユニット配置 (振動)

S=1:3,000



2.1.4 甲府外郭環状道路東区間への残土の搬入量、車両台数及び運行ルート

1) 残土の搬入量

計画路線の工事に伴う発生土のうち、甲府外郭環状道路東側区間への搬入を計画している量は以下の通りである。

表 2-1-8 甲府外郭環状道路東側区間への搬入を予定している土量

種類	土量 (m ³)
建設発生土	約 121 万 m ³

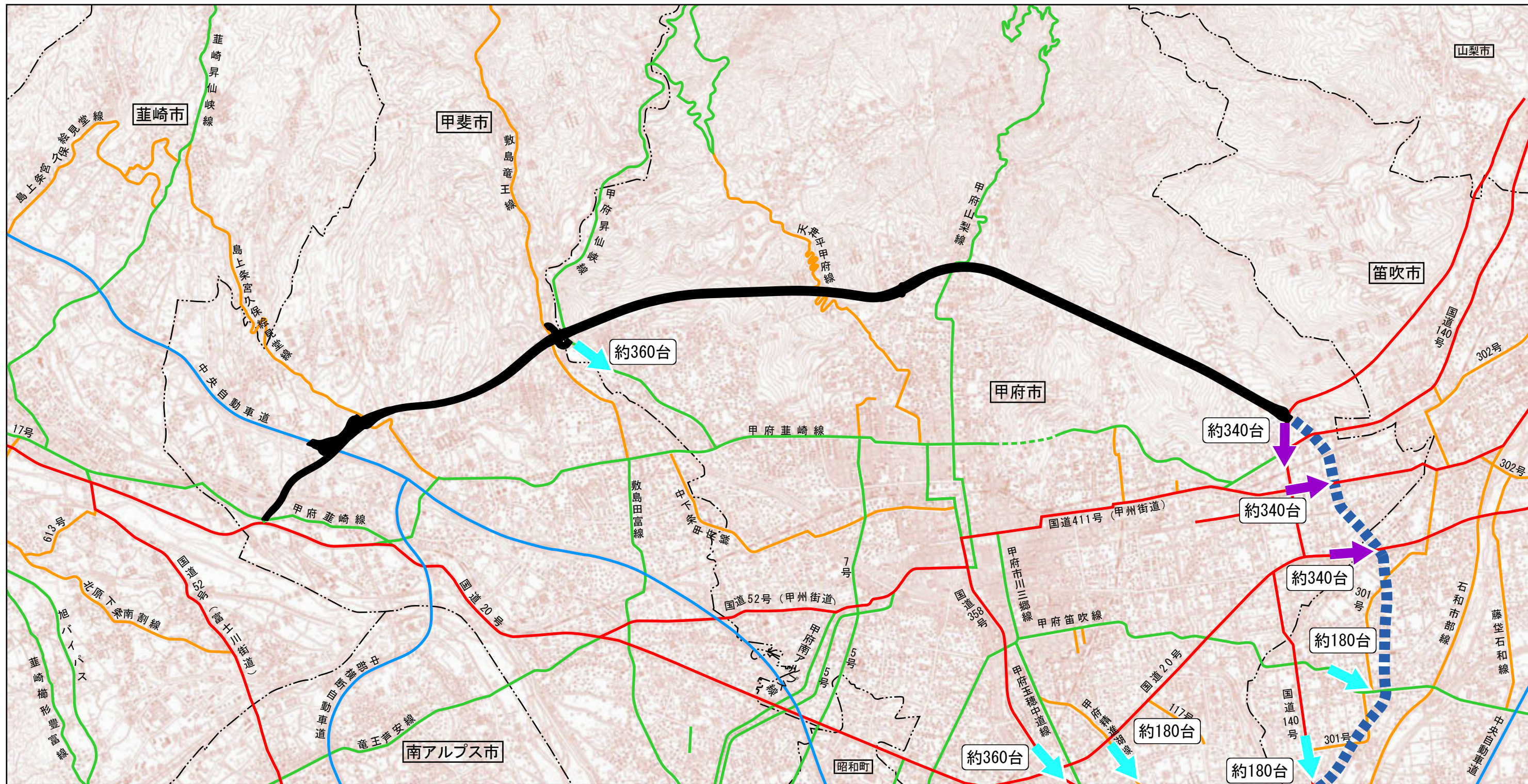
2) 残土の搬入に係る車両台数及び運行ルート

計画路線のトンネル掘削により生じる発生土について、甲府外郭環状道路東区間へ搬入するために必要な車両台数及び使用する予定路線を表 2-1-9 及び図 2-1-9 に示す。

なお、具体的な運行計画は事業実施段階で検討を行うものとするが、運行時間帯は朝の通学時間帯の運行を極力避けるために、9:00～12:00、13:00～17:00 を予定している。

表 2-1-9 残土運搬に係る運行予定路線及び台数

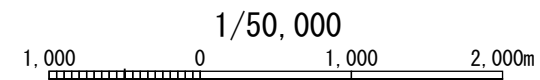
搬出側 (北区間)		搬入側 (東区間)	
予定路線	トンネル掘削土の運搬に必要な車両運行台数 (工事期間中で最大となる 1日当たりの往復台数)	予定路線	トンネル掘削土の運搬に必要な車両運行台数 (工事期間中で最大となる 1日当たりの往復台数)
国道 140 号 (西関東連絡道路)	約 340 台	(仮称) 城東バイパス	約 340 台
		国道 20 号	約 340 台
甲府昇仙峡線	約 360 台	国道 358 号	約 360 台
		県道甲府精進湖線	約 180 台
		国道 140 号	約 180 台
		県道甲府笛吹線	約 180 台



凡例

記号	名称
	高速自動車国道
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	甲府市桜井町から搬出するルート
	甲斐市牛久から搬出するルート

- 市町界
- 都市計画対象道路事業実施区域



※工場車両の台数は、トンネル掘削土の運搬に必要な車両台数。
 (工事期間中で最大となる1日当たりの往復台数)

図2-1-9 想定される工事車両の
 東側区間への運行ルート及び車両台数